

福島バス物語 旅のしおり

この度は、福島バス物語『No.92 福島市出身の作曲家「古関裕而」の記念館見学〈絵はがきプレゼント〉』にお申込みいただきありがとうございます。

旅の行程は以下のとおりとなっております。バスや電車の時間には十分お気をつけて、福島の旅を満喫してください。それでは、いってらっしゃいませ。

08:45 発



福島駅東口②③番ポール

チケット番号 1

路線バス

出発時間の15分前までに福島駅東口案内所で乗車券を購入してください。

なお、乗車券を購入する際、窓口にて絵はがきをプレゼントいたします。

福島駅東口②③番ポールから発車するバスにご乗車ください。

乗車時に整理券を取り、降車時に整理券は運賃箱へ投入し、乗車券を乗務員にお渡しください。

降車停留所は、日赤前となります。

「次は、日赤前」の車内案内がありましたら降車ボタンを押してバスを降車してください。

※出発時間を表記しておりますが、どの路線、ダイヤでも利用可能です。

08:55 着



日赤前

徒歩

徒歩3分

バス停から南西に向かったところにあります。

古関裕而記念館 見学

※このコースでは、記念館の入館料は含まれておりません。

別途、記念館にてお支払いください。(大人300円、小児100円)

福島市古関裕而記念館は、地元福島市大町の出身で福島市名誉市民第1号である作曲家、古関裕而先生の業績を称え、後世にその業績と「古関メロディー」を広く継承していくこと、また音楽文化の振興に資するため、市制80周年記念事業として昭和63年(1988年)11月12日にオープンしました。

1階は受付ロビーとサロンで、通りに面した大きなガラス窓から見る「メタセコイア」の並木とビデオから流れる古関メロディーは、くつろぎの気分を醸し出してくれます。

2階は資料展示室。展示コーナーでは約600点の写真パネル、直筆色紙、作曲作品の楽譜等、数々の資料が展示されています。

2階入口から見て左手が視聴コーナー。ここでは、古関メロディーの代表的な100曲を収録しており、自由に選択してヘッドホンで聞くことができ、さらに両サイドに設けられたビデオコーナーでは、古関裕而の生い立ちや作品等の紹介を見ることができます。

その隣にある和室は記念室で、作曲する際に使っていた部屋がそのまま再現されています。

外観で目を引くのが、名曲「とんがり帽子」を思い出させる塔で、朝夕古関メロディーが流れ、多くの人々の耳を楽しませています。

(営業時間：9:00～17:00 ※入館は16:30まで)

徒歩

徒歩3分

停留所は降車した停留所の道路向かい側にあります。

16:03 発



日赤前

チケット番号 2

路線バス

福島駅東口行きのバスにご乗車ください。

乗車時に整理券を取り、降車時に整理券は運賃箱へ投入し、乗車券を乗務員にお渡しください。

降車停留所は、終点の福島駅東口となります。

「次は、福島駅東口」の車内案内がありましたら降車ボタンを押してバスを降車してください。

※出発時間を表記しておりますが、どの路線、ダイヤでも利用可能です。

16:17 着



福島駅東口





福島県内バス会社4社でつくる特別企画

福島バス物語

ご参加のお客さまへ

ご参加のコースの施設への道順は下記のとおりです。



- ①バスを降りたら、上記ルートで古関裕而記念館を目指してください。
- ②帰りは、降りた場所の反対側でお待ちください。

■福島バス物語のお問い合わせ

福島バス物語 予約センター

Tel.024-597-7950

(営業時間9:00~18:00)

福島バス物語

検索

